

Press release

川越市・所沢市の保育園で未就学児向け SDGs (食育) 教育を実施 ～カーボンニュートラルシティ実現に向けた包括連携協定に基づく施策～

武州ガス株式会社（社長：原 敏成、以下「武州ガス」）は、川越市（市長：森田 初恵）及び所沢市（市長：小野塚 勝俊）との包括連携協定に基づき、川越市内 6 施設、所沢市内 5 施設の保育園を対象に、未就学児向け SDGs 教育（食育）プログラムを実施しました。

本プログラムでは、子どもたちが楽しみながら SDGs について学べるよう、様々な体験型活動を取り入れています。武州ガスの新米を使ったおにぎりづくりやうなぎの見学、埼玉県産材の間伐材を活用したブロック遊びなどを通して、食の大切さや地球環境への配慮について理解を深めました。

また、本プログラムで使用する教材には、地元の尚美学園大学と共同で制作したキャラクターやアニメーションを活用し、子どもたちが楽しみながら真剣に SDGs を学べる工夫も取り入れています。

当社は、SDGs の達成には次世代を担う子どもたちの意識が鍵を握ると考えています。今回のプログラムを通じて、未就学児の段階から SDGs に触れる機会を提供することで、持続可能な社会の実現に向けた第一歩を踏み出すことができると確信しています。

今後も「未就学児向け SDGs 教育」を通じて、子どもたちが食を通して SDGs を学び、実践する機会を提供してまいります。



＜本件に関するお問い合わせ＞

埼玉県川越市東田町 5 番地 1 8

武州ガス株式会社

担当：特需開発・CNC 推進室

TEL：049-241-9001